

絆~Kizuna~

西東京市立ひばりが丘中学校
第3学年通信
令和6年3月15日(金)
第39号

群青の絆

来週はいよいよ卒業式です。皆さんにとってこの三年間はどのような月日だったでしょうか?「月日は百代の過客にして……」と松尾芭蕉は記していましたが、瞬く間に過ぎたと思う人もいれば、長い道のりを歩んできたと思う人もいるでしょう。

中学校の三年間は人生の中で見てみると、とても短い期間です。ですが、短いこの時間の中で皆さんは多くのかげがえのないものを得て成長したと思ってください。出会い、経験、失敗、成功、努力、団結……。そういった全てのことを振り返り、噛みしめながら、最高の卒業式を作ってください。皆さんの背中、態度、声で、見ている方々に感謝の気持ちを伝えていきましょう。ここまで来たのは紛れもなく皆さんの努力の賜物ですが、それを陰日向になって支えてくれた人がたくさんいますから……。

さあ、来週主役の皆さん。今こそ群青の絆が試される時です。有終の美を飾りましょう。

標準服等リサイクル ご協力をお願い

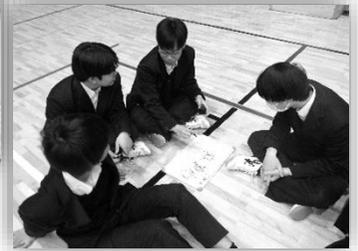
サイズアウトをしてしまったなどといった場合に、ひばり中ではリサイクルを活用することができます。使わなくなった標準服や体育館履きを学校までお持ちいただく場合は、職員室入口のクリアケースに入れてください。PTA室でリサイクルさせていただきます。よろしければご協力をお願いします。

最後の学年集会

特技披露や思い出のスライドショーを楽しみ、先生方への感謝の手紙、メッセージがありました。

学年委員会が忙しい合間をぬって、準備から運営までしました!また、特技披露では有志の人たちが、少ない時間のなかで一生懸命練習してくれました。ダンス披露をした2組は、かっこよくキレキレで本物さながらのダンスでした。歌は上手で澄み切った声で魅了してくれました。吹奏楽は息のあった聞きごたえのある音でさすがでした。アクロバットは思わず「おお!」と歓声が出ましたね。声援や合いの手なども盛大で、心が一つになった楽しい会でした。運営、披露してくれたみんなありがとう!!





学年の先生のつづやき ~新保先生より~

私は1年間しかみなさんと一緒にいなかったが、思い返せばいろんなことがあった。

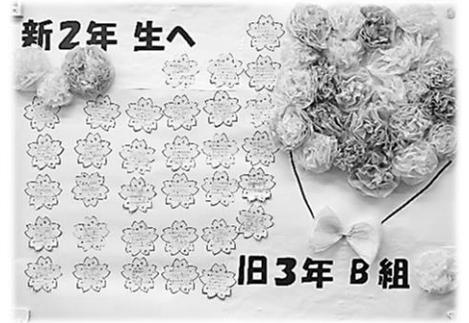
- ・運動会のムカデ競争で、私が提案した「メリーさんのひつじ」を掛け声にしてくれた。ちょっと嬉しい。
- ・修学旅行の3日目、クラスで嵐山の竹林をみんなで歩いた。青春のド真ん中。
- ・数学の授業で、カオス理論の話をした。数学ってやっぱり面白い。
- ・サッカー部の最後の試合、30度を越えた猛暑の中、取れなかった1点。それでも最後まで走り切った。本当に本当に悔しかった。
- ・面接練習のお手本で、「いちご」と言った私。実は悩んでいた。息子が好きな食べ物をとっさに、、、。
- ・合唱コン、急遽自由曲の指揮やソロが変更。しかし練習以上の歌声を魅せた学級のみんな。私はもちろん大号泣。

1年間を通じて、大変だったこともあったけど、全部含めてこの1年間の達成感を私は感じている。みなさんは3年間でどんな思い出がありますか。卒業式まであと数日。是非いろんなことを思い出してください。成長してきた自分を振り返ってください。

小中高大、自分の卒業式を振り返ると、泣いたのは中学の卒業式だけだ。そう考えると、中学校の卒業式って、人生の大きな節目だったと思う。卒業後にいろんな出会いがあり、考えが広がっていった。できることも増えていった。みなさん次第でもありますが、人生ここから大きく開けます。想像していないことがたくさんおきます。何が起こるか分からないから人生楽しいんです。「迷ったらGO!」です。でも、たまにはお休みして良いんですよ。(新保 景史郎)

後輩へのメッセージ

新2年生、新3年生へのメッセージを書きました。学校行事や部活動、委員会などでさまざまな活動の中で後輩とつながっています。3年生は卒業していきませんが、ひばりが丘中で過ごした3年間の思いが、後輩のみなさんに伝わることを願っています。



～ 卒業まであと2日 ～



ぼくらの約束は消えはしない 群青の絆

